



福祉施設 広報誌

木もれ陽

No.87

2023.新春号



みなみがた荘入所者の皆さんの作品

木もれ陽……

木立の合間からやさしくもれる光

木立の中の生命を育てる光

それは多くの皆様からの優しく支えられた愛である

「やさしさと愛情」「やわらかいぬくもり」

「あたたかい思いやり」である

岡山県済生会の理念とビジョン

～切れ目ないサービスのために～

岡山県済生会の理念

あらゆる人々に手をさしのべ寄り添う済生の心で
信頼される医療・保健・福祉のサービスにつとめます

岡山県済生会のビジョン

社会におけるポジション

1. あらゆる人々に信頼されるパートナーを目指し、良質・安全で、潤いのある医療・保健・福祉サービスを提供する岡山済生会トータルライフケアシステムを実現します。

事業経営の将来像

2. 済生会グループの総合力を活かし、地域との連携のもと、医療から介護に至るまでの一貫したサービスが提供できるネットワークを構築します。

組織の人のあり方

3. 適切な人事評価やキャリアアップ支援など、職員が誇りとやりがいを持つ組織を目指し、職員満足と健全経営の両立を図ります。

目

次

- ライフケアセンター…………… p 2 ～ 9
- 憩いの丘…………… p10～11
- 備中荘…………… p12～13
- 宇垣荘…………… p14～15
- 玉松園…………… p16～17
- 和みの郷かなや…………… p18～19
- 新人紹介…………… p20

施設全体行事

総合防火・防災訓練を行いました

令和4年12月15日ライフケアセンター全体の総合防火・防災訓練を実施しました。

最小職員人数での夜間発生 of 想定で、各施設の勤務者・当直者が災害時自衛消防隊の任務の訓練・確認を行いました。訓練では非常招集による応援が来るまで、限られた人数での初期消火、避難誘導、救助、非常放送による自衛消防隊への活動指示、入居者等への安心安全情報の発信などを行い、訓練後は活動内容の再確認、意見交換等を行い情報共有しました。





特別な12月

この12月は突然コロナで行事がすべて中止になってしまいました。その為落ち着いた時には12月も後半です。23日の食事前に皇后陛下様からの御下賜品をお渡しして、今月のお誕生日者の紹介とささやかなお祝いと、クリスマスプレゼント(ワッフル…評判良かったです!)をお配りしました。ちょうどその日の昼食にクリスマスケーキが出たのでなんちゃってクリスマスパーティになり笑顔が見れてよかったです。

来年こそ楽しい時間がたくさん作れますように!

介護職員 山下 のり子



お正月遊び

新年が明け、やよいの里では1月3日に、正月遊びとして『新春練り歩き』と『福笑い』の行事を行いました。練り歩きでは、職員が巫女や法被を着た仮装をして、手作りの獅子頭と干支の兔を持って、ご利用者様の側を歩いていきました。獅子頭を持って歩いていると、ご利用者様から「噛んでくださーい!」等と言った黄色い声援が次々と飛び込んできたため、1人1人の頭を噛んで、皆様に健康とご利益がもたらされる様お祈りしました。噛んだ後は皆様が「ありがとう。」「今年は良くなるわ。」「等と笑顔で答えて下さいました。その後に行った福笑いでは、みんなで協力して作った結果、変顔のものが沢山完成し、出来上がりを見て良く笑っておられました。

現在、いまだに新型コロナウイルスが猛威を振るっている現状です。ご利用者様、職員共に今後も体調管理等、引き続き注意を行っていききたいと思います。

今後の皆様の無病息災をお祈りいたします。本年も宜しくお願いいたします。

介護職員 黒川 雅弘



入居者のM.Y様が職員の勇姿をスマホで撮って下さいました。(人'▽')
ありがとう☆ございます!



M.Y様撮影

なごみ苑

有料老人ホーム(混合型特定施設)

《秋祭り》

11月22日(火)に秋祭りを行いました。

法被姿の職員がたこ焼き、アイス、ジュース等を振る舞い賑わいました。

たこ焼き担当の職員も慣れた手つきで焼き上げ、健康〇×クイズも好評で入居者様と共に楽しく過ごすことが出来ました。



《文化祭》

なごみ苑では毎月1回のクラブ活動で作品作りに取り組んでいます。今年も数々の作品を展示させて頂きましたがどれも素敵な作品でしたね!

中でも大物作品のウサギは入居者様からも「可愛い♥」と喜んで頂き、考案した職員も大満足です。今年の干支であるウサギは新春のなごみ苑に福をもたらしてくれることでしょう!



《丸の内文庫贈呈式》

12月14日(水)に岡山丸の内ロータリークラブと就実高校インターアクトクラブから、ライフケアセンターへ本とDVD計40点の寄贈があり、なごみ苑で贈呈式がありました。

寄贈は社会貢献の一環として、ライフケアセンターが開所した1998年から続いており、現在では文庫が2,616冊とDVDが233本にもなっているそうです。

入居者を代表して弘中余糸子様より「外に出る機会が少ないので、何よりの贈り物で楽しみに読ませていただきます。」と挨拶していただきました。大切に使用させていただきますと思います。



《クリスマス会》

12月22日(木)クリスマス会を行いました。

毎年恒例の洋菓子店ロマンのケーキを「美味しいわね〜🍰」と味わい、職員のクリスマス衣装の仮装を楽しみながら最後は施設長サンタの登場で最高潮の盛り上がりとなりました。サンタからプレゼントを受け取った皆さんは「何かしら〜🎁」と童心に戻った笑顔を見せて下さいました。



12月24日



今年のみながた荘のクリスマスは・・・
なんと！夜中にサンタクロースがやって来ました！
しっかりと休まれ夢の中の方はもちろんのこと、イブの日にクリスマスが待ちきれず起きられていた方もプレゼントが貰えたようです。

起きられていた方の中には、突然サンタクロースが部屋に現れ驚いていましたが、とても良い笑顔で喜ばれておられました。

「私が貰ってもいいのかな？逆じゃろう？」といった声や「ありがとう、ありがとう」「サンキュー ベリーマッチ」といった声もたくさん聞けて、サンタクロースも喜んで帰っていきました。

朝目が覚めると枕元にプレゼントが！

「これは何かな？」「サンタクロースが昨日夜来て、プレゼントを置いてましたよ」と伝えると「いつの間に来たん？会いたかったな、ありがとう」や「昔、小さかった頃起きたら靴下の中に、プレゼントが入っていたのを思い出したわ」と皆さんとても喜ばれておられました。

また、来年もサンタクロース来てくれるといいですね。

追記

「ゆうべ嬉しいことがあったんよ！！イケメンサンタさんがプレゼントを届けてくれたんよ！私は嬉しくて嬉しくて色々な人にメールしたら、羨ましがられたんよ！」と後日満面の笑みで話して下さいました。

これからも、利用者様が心から喜ばれる様な企画を計画していけたらいいなと思いました。

介護職員 仲村 達矢



なでしこ苑

介護老人保健施設

1月誕生日会

新年初のお誕生日会は1月生まれの利用者様が多く、賑やかに開催することが出来ました。

コロナ禍でご家族様との面会や外出もなかなか叶わないまま3年が経ちましたが、ご利用者様はいつもご家族様を気にかけておられます。

お誕生日にはご家族様、親族様の暖かさを感じて頂きたいと思い、お誕生日メッセージのご依頼をさせていただきました。

師走のお忙しいなかをご家族様にお願いすることは心苦しかったのですが、皆さま快く引き受けて下さり有難かったです。

温かいメッセージやお孫さんの絵、絵本、プレゼントなどご家族様の愛を感じました。

誕生日会当日、ご家族様からのメッセージを紹介させていただくと。。。



温かいご家族様からのメッセージに涙ぐむ利用者様もおられ、苑からのプレゼントよりも嬉しそうにされていたのが印象的でした。

メッセージを受け取ったあとに「嬉しいなあ」「この子はなあ～」とご家族のことを自慢げに話してくださる方もおられました。

誕生日会の最後には「お多福」「ダルマ」の福笑いをして、新年1月のお誕生日会を笑顔で終えることが出来ました。

今年も利用者様の笑顔がたくさん溢れるなでしこ苑でありたいと思います。

なでしこ苑 介護職員 土屋 葉子



お雑煮

なでしこ苑では1月1日の昼食にお雑煮が出されました。お雑煮の中にはお餅だけではなくエビや鶏肉などといった豪華な具材がのせられており、大変食欲のそそる見た目となりました。特にお餅は健やかで長生き出来ますようにという思いを込めてよくのばしてから召し上がって頂くようにしました。豪華なお雑煮を目の前にして利用者の皆さんは「わぁーおいしそう！」「今日は正月だから豪華な食事やな～」と大変喜ばれており、いつもより箸が進まれ、とても楽しそうに食事をされておりました。私たち職員もこのお雑煮を食べましたが、とても美味であり、お腹いっぱいになりました！これからも利用者の方と共に、こういった食事を楽しみながら、仕事に励んでいきたいと思いました。

介護職員 森永 虎汰郎



〈2F〉《お正月》

皆様明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

コロナ感染が広まって早3年が経とうとしています。増えたり減ったりと中々落ち着きを取り戻せないでいますね。マスク生活が当たり前になってきていますが、早くマスクの無い生活を送りたいものです。

さて、そんな暗い世の中を新年から笑って乗り越えようと2階では福笑いを行いました。「上手にできるかな?」「私はよーせん」など口々に言われていましたが、上手にできなくていいんです!なぜなら変な顔を作る遊びだから(笑)。さあ目隠しをしていざ挑戦!皆さんパーツを手に取り真剣です。中には「これは何?」と聞かれる人もいましたが、それはルール違反ですよ?(笑)まあ優しい職員はこっそり教えてたりもしていましたが…。完成し目隠しを取ると自分で作った福笑いに大笑い!周りの方もよく笑っていました。中には完璧にパーツを置かれていた方もおり、それには職員も驚かされました。福笑いの他にもお正月遊びとしてコマ回しや、けん玉を行いました。「懐かしいわ」「最近の人もするん?」など言われていました。自慢じゃありませんが、私はどちらもできますよ(笑)。短い時間でしたが、楽しい時間が過ごせたと思います。この1年も笑いが絶えない年にしたいものです。

今年の干支はうさぎです。その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれており、何か新しいことに挑戦するのに最適な年と言われているそうです。暗いことが多い世の中ですが、一つでも新しいことに挑戦してみたいかでしょうか?もしかすると明るい未来が待ってるかもしれませんよ。

介護職員 上田 悠人



〈3F〉《お楽しみ会》

皆様、新年あけましておめでとうございます。世の中では去年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で、なかなか自由にならず思うようにいかないことが多々あります。当苑でも利用者様が思うように外出やご家族様に会えないことがあります。少しでも気分転換が出来ればと思い、当苑3階ではお楽しみ会を開催しました。漢字クイズや今年の干支である卯の年に纏わる「うさぎとかめ」「因幡の白兎」の朗読を行いました。漢字クイズでは、〇〇とすぐ正解が出た簡単な問題やヒントを出すも中々答えにたどり着かない難問まで様々な問題を出題しました。「いい脳トレになった」「またクイズしたい」と大変好評でした。朗読では、「懐かし話が聞けて良かった」「そんな話もあったな」との感想を頂きました。

まだまだ油断の出来ない状況が続く様々な行事が中止となっています。少しでも皆様が笑顔で楽しめるような企画をこれからも計画していきます。

介護職員 新名 結衣



〈4F〉《新年の始まり》

皆様、明けましておめでとうございます。また皆様と新たな年を迎えることができたことを嬉しく思います。

今のご時世はコロナウイルスで外出して楽しむ事や大勢で集まって楽しむ事が難しくなり、何かに関してコロナウイルスの事を気にかけて生活をしていると思います。そんな中2022年から2023年となり新たなスタートを切ることができましたが、年末年始と言う事あって全国でコロナ陽性者が増えて幸先の悪いスタートとなってしまいました。

以前では外出や外泊ができていたのですが、今の状況ではできないので御利用者の方々も御家族の方々もせっかくの年末年始に家族に会えないのは残念だと思います。1日でも早くコロナウイルスが収束して以前のような活気のある世の中で暮らして行きたいですね。

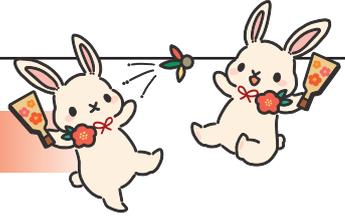
これからまだまだ寒くなるのでコロナウイルスだけではなくインフルエンザなどにも気を付けて元気に過ごしていきたいですね。皆様も体調に気を付けてストレスなく過ごされるようにと思います。私たち職員も感染対策を徹底して健康体で過ごしていきたいです。

介護職員 川間 脩平



デイケアセンター

通所リハビリ



作品展示

あけましておめでとうございます。

「いつも、ここの作品を楽しみにしているのよ」「見るのが楽しみ」「次も楽しみにしてるね」等々、見て下さった方々から多くのご感想を頂いております。2階エレベーター前の作品を今年も絶賛展示中です。機会がありましたら、是非ご覧ください。



リハビリより

前回の木もれ陽の「最後に一言」に掲載させて頂きました、デイケアの一番の売り『**個々のお身体の状態に合わせた個別で行うリハビリ**』を利用者様に寄り添い、親切丁寧なリハビリを心掛けて行っている、理学療法士の1人、原田さんから一言頂戴しました。

☆運動のコツ☆

年始にあたり、岡山県の女性平均寿命が全国1位という嬉しい発表がありました(厚労省2020)。人口10万人あたりの医師数が全国でもトップクラスに多いことが一因ですが、加えて、生活習慣なども関係しているそうです。薄味で塩分摂取量が少ないこと、魚介類やフルーツをよく食べているといった食習慣と、やはり運動習慣が長寿につながっているようですね。

休日に運動公園を通ると、早朝からラジオ体操、太極拳、ウォーキング、懸垂、ジョギング等をされている市民の方をととても多く目にします。老若男女を問わず、皆さん「自分の身体に合った運動」を行っている様子です。運動の原則の1つに「過負荷の原則」があります。能力(筋力や体力)を向上するには、少しずつ負荷を多くして運動を行うことが有効である、ということです。簡単な例を示しますと、スクワット運動で太ももの筋肉を鍛えることができますが、最初は10回程度で脚がパンパンになると思います。しかし、運動を継続していると次第に筋力も向上してあまり堪えなくなる事でしょう。膝や腰に痛みが生じない範囲で「少しずつ回数を増やす」「少し深く屈伸する」などして定期的に負荷を加えるよう意識してください。同じ負荷で継続するよりも効果がありますよ。

とはいえ運動習慣がない方にとっては、いざ運動を始めよう!と思っても、どの運動をどれくらいすれば良いか、分からない事もあると思います。そんな方は、ぜひ一度ライフケアセンターコミュニティカフェ(毎月開催)へ来てみて下さい。地域住民の皆様の運動のきっかけとなるように、自宅のできるストレッチ運動や筋トレ、肩、膝や腰に効くリハビリ体操も紹介しています。末尾になりましたが、本年もどうぞよろしくお願い致します。



たちばな苑デイケア(通所リハビリテーション) 理学療法士 原田 一生

介護職員 長町 理絵

文化祭

文化祭の季節がやってまいりました。「芸術の秋～芸術の力でコロナを吹き飛ばせ～」開幕!!

1年かけて、職員と相談しながら皆様が作った四季折々の作品の数々。飾り付けられた作品を見ながら、『本当に素晴らしい出来!』と職員も自画自賛。

他の施設の作品もどれも素晴らしいものばかりでした。

作品観覧に行くと「これ凄いなー」「これ、貰えるんじゃないってー」と、皆さん作品観覧を堪能していました。



クリスマス

シャン! シャン! シャン! と鈴の音と共に、トナカイが押す台車に乗って現れたサンタクロース。皆さん、「あら、可愛い」と笑いと拍手で迎えてくれました。

今年もコロナの関係で大規模での開催とはいきませんでした。皆さんと歌を歌ったり、プレゼントを贈ったりと小規模であっても楽しいクリスマス会でした。

サンタクロースからプレゼントを貰った皆さんは、「この年になって、貰えるとは思わなかった♪」と素敵な笑顔を見せてくださいました。



作品作り

今回の作品のテーマは・・・『新年!!』

コロナ感染対策の為、少人数のグループずつに分かれて頂き、分担して作っていただきました。

皆さん「なんでもするよ」「私が出来るかな」などと話をしながら作業開始。気が付けば作品作りに没頭されていました。そして、あっという間に素敵な作品が完成します。

さすが、長年色々なものを作ってこられた手は器用です。これからも皆様とたくさんの作品を作っていきたいと思います。

新しい年が、コロナに振りまわされず、素敵な1年となりますよーに♪



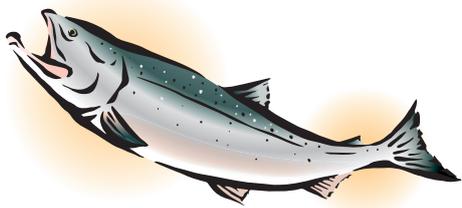


憩いの丘

憩いの丘 デイサービスセンター

新春壁紙作り!

お正月に向けて壁紙を作りました。職員が描いた下絵に、ご利用者が色紙や毛糸、綿などを張り付けています。「うさぎ年かー。僕は年男で一。」と笑いながらの作業です。材料の紐は、編み物上手なご利用者がかぎ針で編んでいます。普段落ち着いたご利用者も、集中して編めました。「まだまだ編めるよ。」とやる気満々。絵は2023年の一年間を表現しています。春：「月夜に踊るうさぎ、大判小判を出す打ち出の小槌」夏：「2023年の波に乗る大うさぎ」秋：「実りの秋に体力勝負、綱のぼり」冬：「南天真っ白雪うさぎ」独楽や凧、羽子板の飾りと共に「初春のお慶びを申し上げます」



“災い鮭る（避ける）鮭みくじ”

紙粘土で魚を作りアクリル絵の具と艶出しで色塗りしました。「鮭」をイメージしています。大漁船の鮭を釣り上げると、鮭のおなかからイクラならぬおみくじが出てきました！今年の運勢やいかに?!「ありゃ。私は中吉じゃ。幸せとサケぶと開運！」わっはっは！

憩いの丘 デイサービスセンター生活相談員 副主任 矢尾 みずほ



特別養護老人ホーム 憩いの丘

新年のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

憩いの丘では毎年、運転手さん手作りの門松で新年を迎えています。正月飾りの中でも門や玄関に飾る門松は、年神様が家へ尋ね入るにあたっての目印だとされています。

一年中落葉しない「松」、成長が早く生命力の強い「竹」、新春に開花し年始めにふさわしい「梅」と3つの縁起物が用いられます。運転手さんは華やかになる様にと考えながら葉牡丹、南天も加え材料集めから行い作られます。



竹は節の部分から斜めにそぐと切り口が笑った顔に見える為縁起が良いとされています。「笑顔」に似ている事から「笑う門には福来る」と言われています。

この門松は皆様に見て頂いた後は、お飾りなどと一緒にとんど祭りで焼きます。運転手さんから一言この門松を作ってくれる後継者が欲しいと話されていました。

新型コロナウイルスの猛威が続き岡山県でも過去最多の感染者の人数が出ています。

憩いの丘でも年末年始、行事、クラブ活動、ご家族様との面会が中止となり、入所者の皆様には、大変窮屈で寂しい思いをさせていただきました。一日でも早く終息し感染予防を行いながら、行事、クラブ活動、面会が出来る様になり、竹の切り口のような入所者様の笑顔が見える様になる事を願っています。

介護職員 三好 弘美





介護老人保健施設

備中荘 健康教室を実施



と笑い声もあり楽しく充実した1時間になりました。難波管理者から「健康寿命を延ばすことが大事」とのメッセージがありました。

今後も近隣の方々の健康維持だけでなく、交流の機会を作れるよう様々な内容で定期開催できるよう企画したいと思います。

令和4年11月21日（月）にコロナ禍で中止していた健康教室を約3年ぶりに開催しました。前回の参加者にご案内したところ、15名の方に参加して頂きました。場所は備中荘前庭で運動するには最適な場所ですが、この時期なので寒さと雨天の心配が。でもこの日は天気も良く、運動すると軽く汗ばむくらいの陽気で一安心しました。

今回のテーマは「歩き方」。

参加者からは、この3年間で運動不足と腰痛や膝痛に悩まされていたとの声があり、今回は腰や膝に負担がかかりにくい歩き方を体験してもらえよう企画しました。準備運動した後、歩き方のチェックや歩き方のコツをお伝えしました。実際に、みんなと一緒に歩いている



理学療法士 村藤 卓秀

芋ほり



備中荘の敷地内にて利用者様数名と一緒に芋ほりをしました。

男性利用者様が「わしから行こう」と一番に行って下さいました。「これは大きい」「これは小さくてかわいいね」と笑顔や笑い声もありました。女性利用者様は芋ほりの場所の近くに咲いてある花に「綺麗ね」と喜ばれていました。

コロナ禍で行事が思うように行なえない事が多いですが、気分転換になれたなら嬉しく思います。今後もこのコロナ禍でも利用者様に楽しんで頂けるような行事を行ってきたいと思います。

介護職員 栗津 美智子

水害・地震・防火避難訓練を実施



令和4年12月22日（木）に水害と、地震後の火災を想定し避難訓練を実施しました。防災センターからの館内放送の指示のもと、ヘルメットを装着しライトを点灯し、防災電話を手に各居室や倒壊場所等の確認を行いました。火災発生時には排煙窓を開け、消火器、散水栓を使用し模擬消火活動も行いました。訓練中は、日頃聞きなれない用語や器具の保管場所、使用方法などの確認で戸惑いや緊張から、焦って時間がかかってしまう場面など、反省点もたくさんありましたが、皆さんの協力にて無事に終了することができました。

近年、災害が多くみられる中「本当に災害が起きてしまったら…」と思うと、日頃の訓練が重要になってくると思います。「焦らず、慌せず、諦めず」安全かつ迅速に避難誘導が行えるよう今回の経験を活かしていきたいと思います。

介護職員 金光 育子



お手紙をいただきました♡

年末年始の行事食について。この時期は、クリスマスからお正月明けまで行事食が続きます。何日も前からメニューを検討し、発注数の確認や実施数の数出し、雑煮焼や松華堂弁当箱の準備等々、他施設の厨房も大忙しのことと思います。

年末に入所者様に「施設で年を越すのは初めてだから、どんなお料理が出るのか楽しみだわ」と言われました。正直ものすごくプレッシャーでした。ご家庭での食事には、どんなに皆で頑張っても、やっぱり敵わないだろうと思っています。だからこそ手抜きができないともっています。

この入所者様から正月三が日が過ぎてお手紙をいただきました。『ごうかな祝いせんにびっくり。おいしかったよ。毎日の食事、ご苦勞のほどを思い“かんしゃ”です』という内容でした。今の私にじんわり響きました。こちらこそ『3枚つづりの便せんにびっくり。うれしかったです。一文字一文字したためてくださった気持ちを思い、本当に“感謝”です』。引き続き頑張っていきます。 管理栄養士 谷口 直美



インフルエンザワクチン予防接種と 新型コロナウイルス オミクロン株対応ワクチン接種を実施

令和4年11月と12月初旬にかけて入所者様を対象に、インフルエンザワクチン予防接種と新型コロナウイルス オミクロン株対応ワクチン接種を実施しました。インフルエンザと新型コロナの同時流行の懸念と、新型コロナの国内の感染状況も第8波を向かえたことから、多くの入所者様が接種されました。

引き続き感染予防対策を徹底していきたいと思っております。

事務職員 市川 浩司



永年勤続表彰

介護職員 島田 美年子

この度は、勤続10年表彰をして頂きまして有難うございました。

日々充実して満足しています。今後も、誰もが終生に渡り個人として尊重され生活できる場を提供できるよう頑張っていきたいと思っています。

10年
表彰

介護職員 山縣 壮平

勤続10年表彰をして頂き、有難うございました。過ぎてみれば10年あっという間でした、これからも初心を忘れる事なく頑張ってお参ります。

10年
表彰

看護職員 西崎 恭子

備中荘に入職し、10年になりました。色々な事がありましたが、職場の皆さんに支えられ、助けられ、働くことができました。忙しい中でも、楽しく、明るく、利用者様に接し、少しでも長く働けたらと思います。これからもよろしくお願ひします。

10年
表彰

介護職員 長尾 順子

この度は、勤続10年表彰を頂き、ありがとうございます。

備中荘に入職し、あっという間に10年が経ちました。ここまで来ることができたのも、周りの皆様の支えや助けがあったからこそ、大変感謝しています。

これからも、その気持ちを忘れず、利用者様の生活を支えられるよう、頑張ってお参りたいと思います。

10年
表彰

介護職員 谷脇 淳子

この度は5年表彰して頂きありがとうございます。あっという間に過ぎた5年でした。これからも日々利用者様に寄り添い、笑顔で毎日を送れるよう過ごしていきたいとおもいます。

5年
表彰

言語聴覚士 田山 久志

このたびは永年勤続5年表彰を賜り、誠にありがとうございます。

私はこれまで“すべては患者さん・利用者さんのために”を原動力に回復期と生活期でのリハビリテーションを行って参りました。時には難題と向き合わなければならないこともありますが、関係各所の皆様の支えがあって今日を迎えることができました。今後ともご指導のほどよろしくお願ひ致します。

5年
表彰

介護職員 島田 美智子

勤続5年表彰をして頂きありがとうございます。

介護経験の少ない私ですがこの5年間職場の方々から支えられ、また多くの事を学ばせて頂き感謝しております。これからも、初心を忘れず利用者様に寄り添い1日でも多く笑顔で過ごして頂けるよう努力してお参りたいと思います。

5年
表彰

介護職員 本田 和子

勤続5年表彰をして頂き有難うございました。

介護職初心者の私をこれまでご指導下さり、支えて下さった方々に感謝します。これからは利用者様が、日々穏やかに過ごして頂けるよう頑張ります。

5年
表彰

田植え — お正月飾り — とんど焼き

No85 2022.夏号で田植えのお知らせをしました。6月中旬に植えた苗はすくすく育ち！穂をつけた立派な稲になりました！今年は早めに収穫して陰干しました。年末まで新聞に包んで保管していた藁をそーっと覗くと…青いまま！大成功！「濡らさんと折れるよ」「もっと力を入れて」「もっと捻じらんと」と力のこもった応援により、去年より立派なお飾りを作り、飾ることができました。

年は明け、令和5年となり…お正月も終わり楽しみにしていた甘酒!!ではなく、とんど焼き。近所の方、利用者様のご家族からお飾りをお預かりして、祈りながら火入れ…が、雨模様…雨のなか何とか無事できました。天気が悪かったので利用者様は屋根の下やガラス越しに甘酒を頂きながら見守りました。今年も幸せな年になりますように。



看護職員 江田 知里

小規模多機能型居宅介護事業所

新年行事



新年明けましておめでとうございます。正月三が日はお天気に恵まれ穏やかな時間を過ごされました。

年末にはお正月飾りをリビングや玄関に飾りお正月を迎える準備をしました。年が明け昼食はおせち料理で新年を祝いお昼からは書き初めで、目標や健康、幸福を表す書を思いを込めて書かれました。また、福笑いでは、皆さまのかけ声を頼りに目や鼻を置き、初笑いにふさわしい「おかめ」と「ひよっこ」が完成しました。

今年うさぎ年です、うさぎの耳は福を集めると言われています、うさぎの様に長い耳で皆様の話に耳を傾け思いやりと笑顔で職員一同頑張っていきたいと思えます。皆様にとって心やすらぐ年でありますようお願いしています。



介護職員 松浪 たづ子

百歳のお祝い

12月15日（木）に満百歳を迎えられました。

皆様に「百歳になりました。」と、笑顔でご報告。

施設長より表彰状を受け取られ、他の入居者様、職員より拍手と「おめでとう！」の声に照れた顔で「ありがとうございます」と笑顔で喜んでおられました。ご家族様が額に入れて下さった表彰状は、お部屋に飾らせてもらっています。寝ることとお風呂に入ることが大好きな方です。これからもお元気に過ごして下さいることを職員一同願っております。



習字クラブ

『おしどり』の活動として、習字クラブが定期的に行われています。

参加して下さった皆様は、「こんなの書けないわ〜」「これは難しいね〜」と、必ず口を揃えて言われます。ですが、いざ書き始めると真剣な表情で集中して筆を持たれます。書き終わると周りの人達の習字を見て「上手じゃな〜」と、お互い褒め合う姿がみられるのでとても嬉しく思います。

コロナ禍で触れ合う機会が減っていますが、これからもクラブ活動を通して少しでも楽しく過ごしていただけたらと思います。



介護職員 黒川 由紀

ステーキランチ頂きました

日清医療食品のインストラクターさん（調理の演説をする方）が玉松園でライブクッキング（目の前で料理すること）をして下さいました。

なんと！そのメニューがステーキだったので♥

移動式の大きな鉄板が入って来て、目の前でジュワ〜っと肉汁の匂いでみんなの食欲をそそります！「まあ〜良い匂い♥早く食べた〜い♥」などなど(^^) また、雰囲気作りにも力を入れて下さり、盛り付けや周りの飾り付けなど、高級ステーキハウスで食事をしているような感じでした。

今コロナ禍で、外出、外食が出来ない中、ずっと我慢している時にこのようなイベントをして下さり、とても感謝しています。入所者の方も「初めて目の前で焼くお肉見たわ。」「柔らかくて美味しかった。」「また食べたい。」「最高じゃ〜。」など大変喜んでおり、良い思い出作りになったと思います。

介護職員 八木 祐子



新年を迎えるために

玉松園では、新しい年を迎えるために数か月前から準備に取り組んでいます。

干支や季節にあった壁飾りや小物など入所者の方とレクリエーションの時間を利用して作成しています。また居室のドアに可愛らしいお飾りを作り皆さん一人ひとりが、「健康で、良い年でありますように…」と願いを込めて飾られています。



コロナが落ち着かず、楽しいレクリエーションの時間も中止となりとても残念に思っています。早く以前のような楽しい時間を過ごす事が出来ますように…と願っています。

介護職員 八木 祐子



正月写真撮影会 謹賀新年

昨年末に職員と入所者の有志によってチリ紙とおはながみを丸めて作成した可愛らしい干支の卯の絵馬をバックに正月写真を撮影しました。昨年度はコロナ禍ということもありレクリエーションも大勢では行えないこともあり絵馬の作成もソーシャルディスタンスを保った中で行ったため12月半ば過ぎまでかかってしまい完成した際は皆一同(´▽`)ホッと胸をなでおろしました。

その分写真撮影では着物を羽織りお化粧を施し皆笑顔の撮影会となりました。また、男性入所者の一部の方も化粧をされ「綺麗になった?」と言われ撮影と同時に初笑いを誘われておられました。今年はコロナも落ち着き皆が笑いあえるような一年を切に願っております。

介護職員 重利 徹





書初め

今年も無事に新年を迎えることが出来ました。1月2日には玉松園恒例の書初めを行いました。皆さんに参加して頂けるよう声掛けをして数名の方が喜んで筆を握って下さいました。中には「何を書いたらええん?」「ようわからんわ〜」など戸惑いを見せておられる方もおられましたが、見本を参考にして書いて頂きました。

また、文字を忘れてしまい、思い出しながら雰囲気で書いた方もいました。仕上がりを尋ねると、手で半紙を隠して「不細工な字じゃから見たらいけん!」と恥ずかしそうにされたり、自信がある方は「どっちかいい方を貼って下さい」と2枚書いて下さりました。職員もこっそりと名前を変えて利用者に混ざって掲示をしています。

掲示されたのを各々見に来られ、「やっぱりええなあ〜」とお正月の雰囲気を感じておられました。来年はもう少し多くの方が参加されるようにしたいと思います。

介護職員 木下 悠起子



行事食の紹介

2022年12月22日から2023年1月7日の間に提供した行事食の一部を写真にてご紹介します。

前年度好評だったメニューはそのままに献立の見直しを行いながら行事食などの計画を立てています。入所者様にお会いした際には「寿司はいつでるん?」「雑煮はでるの?」「キーマカレーって何語?」「メヌケってどんな魚?」などお食事に関するお問い合わせをいただくことがあります。今後もリクエストには可能な範囲でお応えしていきたいと思っております。また、食材にも関心を持っていただき嬉しい限りです。

配膳時には「わあー。ご馳走!」「うれしい♡」「豪華」と手を叩いて喜んでいただけたり、食事中に笑顔で丸印のジェスチャーをもらえたり「おいしかったよ」と食後にお声をかけてもらえたりと入所者様の反応を直に感じられることも喜ばしく感じております。

入所者の皆様が健やかに過ごせるよう努めてまいります。本年もどうぞよろしく願いいたします。

管理栄養士 友次 朋恵



12月22日(木)
冬至メニュー



12月31日(土)
夕食 年越し鯛



1月3日(火)
朝食 鮭雑炊



12月25日(日)
クリスマスメニュー



1月1日(日)
祝膳 おせち料理



1月7日(土)
朝食 七草粥



12月27日(火)
忘年会メニュー



1月2日(月)
昼食 散らし寿司



12月31日(土)
年越しメニュー
昼食 年越しそば



1月3日(火)
昼食 キーマカレー





和みの郷かなや



養護老人ホーム(一般型特定施設)

フードドライブとぴおーらキッチンに協力

昨年に引き続き11月には、フードドライブ事業に協力しました。

12月17日：ピオーラキッチンにも参加して、多くの地域の皆様に喜んで頂きました。

来場者は毎年増えており、色々なメニューを楽しんで頂きます。

令和4年は、かき揚げなどのトッピング豊富なうどんやおこわなどフードドライブ事業で寄せられた食材を活用して提供されました。来年はどんなメニューか楽しみです！

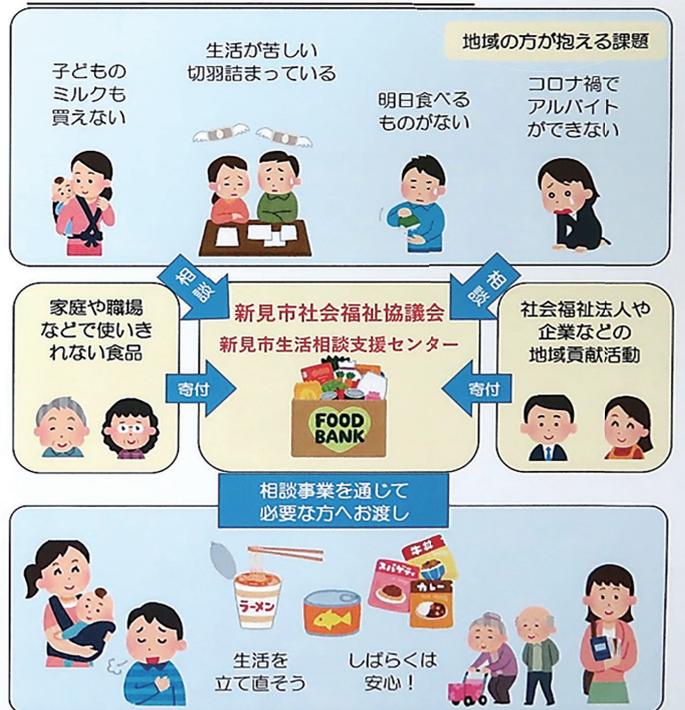
栄養士 金藤 海幸



フードドライブとは

ご家庭や事業所などで使いきれない食料品をご寄付いただくことによって、食品ロスを減らすとともに、生活に困窮している方からの相談を受けて、いただいた食品をその方の生活状況に応じて無償でお渡しするものです。

フードドライブ事業の流れ

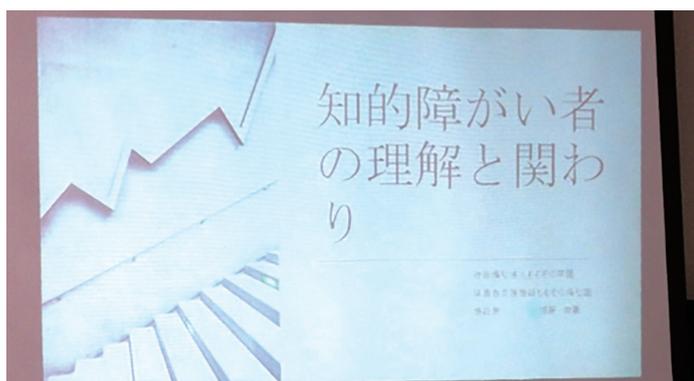


施設内研修

12月14日：岡山県社会福祉協議会の協力の元、社会福祉法人ももぞの学園 施設長 加藤徹憲様を講師に招いて、『知的障がい者の理解と関わり』についての研修会をしました。本人の願いや思いを中心にサポートし、その人に分かりやすく分かる方法で伝えることが大切であることなどを教えていただきました。講義後には、その方への関わりについての質問に対して細かく回答をいただきました。

今回の研修では、“初心を振り返ること”が出来たととても貴重な研修でした。

計画作成担当 古屋 純子





♪ 恋人はサンタクロース ♪



12月23日：今年もサンタクロースがやってきました♪。鈴を鳴らしてにぎやかにやってきたと思いきや、コロナウイルス感染症予防対策のため、長居をすることなくプレゼントをお一人お一人渡すと、どこへやら。一瞬の出来事に皆さんびっくり!! 寒い新見の冬を暖かく過ごせるように、『ひざ掛け』をプレゼントし、皆さんとても喜ばれていました。来年も必ず来てくださいね～

計画作成担当 古屋 純子



祈年祭



新たな年を迎えて和みの郷では、1月6日に祈年祭を行いました。お米やお酒、果物などを祭壇にお供えし、神主さんの祝詞に続き施設長、入所者の代表者と職員が玉串奉奠を行い、『穏やかで楽しい事がいっぱいこの年になりますように』とお祈りしました。

「神饌」を頂くことで身体を清められると言われてるので、お米や野菜は入所者の食事に使用し、果物は少しづつですが、直会（なおらい）として職員が頂き無病息災を願いました。

今年こそ邪気（コロナ）が祓われ、良い年になりますように!

栄養士 金藤 海幸



新しい仲間たち

我々の仲間入りしました。

- ①抱負、自己紹介等
- ②趣味・特技・好きな言葉、音楽…

みなみがた荘

介護支援専門員 佐々木 徹



- ①昨年11月に採用となり、在宅介護支援センターへ配属となりました。これまでの経験を生かして頑張りますので、宜しくお願いします。
- ②趣味：音楽鑑賞（ライブ観戦）

みなみがた荘

看護師 有吉嘉余子



- ①看護師になり働き始めた時からずっとこの仕事を続けたいと思っていました。この機会を頂いて、楽しんで働けたらと思っています。御迷惑も多いかと思いますが、宜しくお願いします。
- ②趣味：菜園作り。野菜の花が大好きです。生のステージを観るのが好きで、コンサートや演劇を楽しみにしています。特技：良くも悪くも、鈍感力。好きな言葉：明けぬ夜は無い。

憩いの丘

運転手 佐藤 学



- ①昨年11月より憩いの丘運転手として勤務させて頂いております。運転手としてご利用の皆様を目的地まで安心安全にお運びすることをモットーに、少しでも地域の支えになるように努力したいと思っています。
- ②趣味：50才で始めたゴルフです。ここ数年クラブを握ることができなかったのですが復活しました。仲々前のように戻りませんが月2回程度のラウンドを楽しみに仕事を頑張りたいと思います。

備中荘

薬剤師 中村 陽子



- ①身体が健康な間は働いて少しは役に立つかなあと思い、朝起きたら仕事に行こうと思ってます。
- ②趣味：車を運転して旅行するのが好きでしたが、最近は遠出はやめているので、美味しいもの食べ歩きです。

玉松園

看護職員 畦 順子



- ①2022年10月に大阪から岡山に来て、12月に入職させて頂きました。施設勤務は初めてなので、早く慣れたいと思います。よろしくお願ひします。
- ②趣味：お菓子作りとドライブです。

和みの郷かなや

事務員 廣田 章代



- ①12月より勤務させて頂いております。福祉の分野での仕事は初めてなので、少しでも早く戦力になれるように頑張りたいと思います。
- ②趣味：旅行・ドライブ

和みの郷かなや

介護職員 逸見 惇誉



- ①身体が資本の仕事ということで、今年一年間大きな怪我や病気なく働けるよう健康に気を付けながら頑張りたいと思います。
- ②趣味：料理を作ることとトレーニングです。一人でやる趣味が多いですが、地元に戻ってきたので、今年はスノーボードに、またたくさん行けたらいいなあと思います。

和みの郷かなや

看護職員 橋本 由香



- ①和みの郷かなやで勤務させて頂いております。ご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、よろしくお願いします。
- ②趣味：旅行することです。

編集後記



2023年は（卯）の年、どんな一年？

昨年末、恒例の京都の清水寺の「今年の漢字」は、ウクライナ戦争やコロナウイルスとの戦いなど2022年の世相から「戦（せん）」が選ばれました。「人類は生きていくうえで避けていくことができないもの」と歴史は教えてくれますが、幸い「卯」の字は、もともと「茂」が由来とも言われており「春の訪れ豊かな心」という意味合いで、相互扶助（自助、互助、共助）の精神で過ごしていきたいものです。

やよいの里 服部 豊

ライフケア：岡山市北区国体町3番12号 TEL086-252-2222 宇垣荘：岡山市北区御津字垣2069-10 TEL086-724-0707
 憩いの丘：岡山市北区日近1807 TEL086-295-1155 玉松園：岡山市北区御津金川123番地 TEL086-724-0058
 備中荘：岡山市北区高松原古才600-5 TEL086-287-3332 和みの郷かなや：新見市金谷641番地 TEL0867-72-1244
 福祉施設合同HP <http://www.okasaisei-life.jp/>